

◎共生社会の実現に向けて

1. 心のバリアフリー

「心のバリアフリー」とは、様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことです(「ユニバーサルデザイン2020 行動計画(2017年2月ユニバーサルデザイン2020 関係閣僚会議決定)」より)。

そのためには、一人一人が具体的な行動を起こし継続することが必要です。各人がこの「心のバリアフリー」を体現するためのポイントは、「ユニバーサルデザイン2020 行動計画」では、以下の3点とされています。

- (1)障害のある人への社会的障壁を取り除くのは社会の責務であるという「障害の社会モデル」を理解すること。
- (2)障害のある人(及びその家族)への差別(不当な差別的取扱い及び合理的配慮の不提供)を行わないよう徹底すること。
- (3)自分とは異なる条件を持つ多様な他者とコミュニケーションを取る力を養い、すべての人が抱える困難や痛みを想像し共感する力を培うこと。

2. 障害の社会モデル

「障害の社会モデル」とは、「障害」は個人の心身機能の障害と社会的障壁の相互作用によって創り出されているものであり、社会的障壁を取り除くのは社会の責務である、とする考え方です(「ユニバーサルデザイン2020 行動計画」より)。

「ユニバーサルデザイン2020 行動計画」では、「障害の社会モデル」をすべての人が理解し、それを自らの意識に反映させ、具体的な行動を変えていくことで、社会全体の人々の心の在り方を変えていくことが重要であり、また、この「障害の社会モデル」の考え方を反映させ、誰もが安全で快適に移動できるユニバーサルデザインの街づくりを強力に推進していく必要がある、とされています。

3. バリアフリー教室を実施する趣旨、目的

高齢者や障害者などの自立と社会参加の要請へ適切に対応し、高齢者や障害者などが公共交通機関を円滑に利用できるようにするため、社会全体での施設整備(ハード面の施策)に加え、実際に高齢者や障害者への手助けをしやすい環境づくり(ソフト面の施策)を進めることも必要です。

このソフト面の施策のひとつとして「バリアフリー教室」の実施が挙げられます。これにご参加いただくことにより、高齢者や障害者などの実生活での困難にまつわる体験談を傾聴するとともに、これらの方々に対する介助体験を通して、バリアフリーについて理解を深め、福祉・ボランティアに関する意識を醸成し、国民一人ひとりが、高齢者や障害者などに対して自然に快く手助けできる「心のバリアフリー」社会の実現を目指します。

4. 中部運輸局管内バリアフリー教室の実施状況

開催日程： 令和7年10月11日(土)

開催場所： カラフルタウン岐阜

主 催： 中部運輸局岐阜運輸支局、(一社)岐阜県自動車会議所、
(独)自動車事故対策機構岐阜支所

協 力： (一社)岐阜県自動車整備振興会 他10団体

参加者： 一般 178名

「はたらくのりものと自動車安全・環境フェスタ 2025」において、バス・タクシー協会の協力の下、点字ブロックの歩行体験、乗合バスの乗降体験、ユニバーサルデザインタクシーの車いす乗車体験に取り組みました。

ユニバーサルデザインタクシー乗車体験



点字ブロックの歩行体験



乗合バス乗車体験



リフト付きバスの点字



開催日程：令和7年10月11日(土)
開催場所：オアシス21銀河の広場
主催：「鉄道の日」中部実行委員会
協力：中部鉄道協会 他13団体
参加者：一般 207名

「第32回「鉄道の日」記念イベント」において、イベントブースの一角を借りて、点字ブロックを使用した白杖体験を行いました。

白杖体験



開催日程：令和7年10月26日(日)

開催場所：三重県総合博物館(MieMu)

主催：中部運輸局三重運輸支局、(一社)三重県自動車会議所、
(一社)日本自動車連盟三重支部

協力：三重県 他32団体

参加者：一般 152名

「みえ交通安全・環境フェスタ2025」において、点字ブロックを使用した白杖体験を行いました。

白杖体験



開催日程：令和7年11月7日(金)

開催場所：坂井市立兵庫小学校(福井県)

主催：中部運輸局

協力：社会福祉法人坂井市社会福祉協議会、京福バス株式会社

参加者：小学4年生 9名

下肢障がいの方から講話をいただいた後、高齢者体験、車椅子体験、ノンステップバス乗降体験に取り組みました。

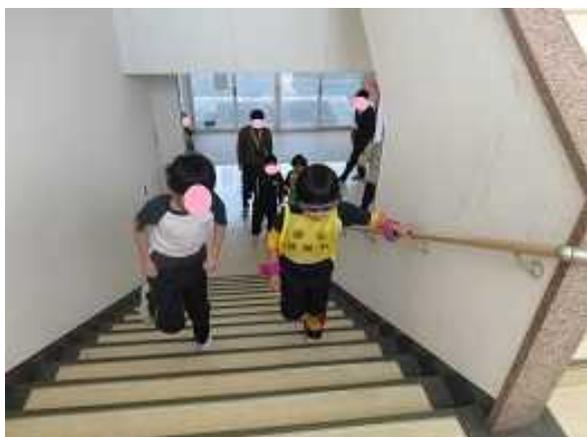
下肢障がいの方の講話



ノンステップバス乗車体験



高齢者体験



車椅子体験



開催日程：令和7年12月10日(水)

開催場所：三島市立南小学校(静岡県)

主催：中部運輸局静岡運輸支局、三島市、(社福)三島市社会福祉協議会

協力：(株)東海バス沼津営業所

参加者：小学4年生 79名

各グループに分かれて、車いす体験、白杖体験、ノンステップバス乗車体験に取り組みました。初めて体験することばかりで、「当事者の苦労がわかった」などの感想がありました。

車いす体験



ノンステップバスの乗降体験



白杖体験



受講証の手交



開催日程：令和8年3月7日(土)

開催場所：イオンモール熱田

主催：中部運輸局愛知運輸支局、愛知県

協力：(一社)愛知県自動車会議所 他 13 団体

参加者：一般 200名(推定)

「はたらくのりものフェスタ」において、愛知県・名古屋タクシー協会の協力の下、白杖体験やUDタクシー乗車体験に取り組みました。

UD タクシー乗車体験



白杖体験



リフト付きタクシー乗車体験

